

Webex通話からスパムとマークされた発信コールを解決

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[背景説明](#)

[影響を受ける電話番号の確認](#)

[PSTNプロバイダーに連絡](#)

[Control Hub で PSTN 接続タイプを識別する](#)

[シスコPSTN](#)

[プレミスペースのPSTNとCloud Connected PSTN](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Webex Calling(WxC)の発信者からPSTN (公衆電話交換網) へのコールがスパムとして表示されないようにする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex Calling
- Control Hub

背景説明

PSTNプロバイダーが不審なコールを特定。これらのコールは、Spam repeat、Spam risk、Fraud Repeatなどとして識別されます。

正規のコールをスパムとして識別できない正当な企業の収益の損失に影響を与えます。

影響を受ける電話番号の確認

業務上の電話がスパムとして報告された場合は、[Free Caller Registry portal](#)に該当する番号を追加することをお勧めします。フォームに入力し、検証を待ちます。

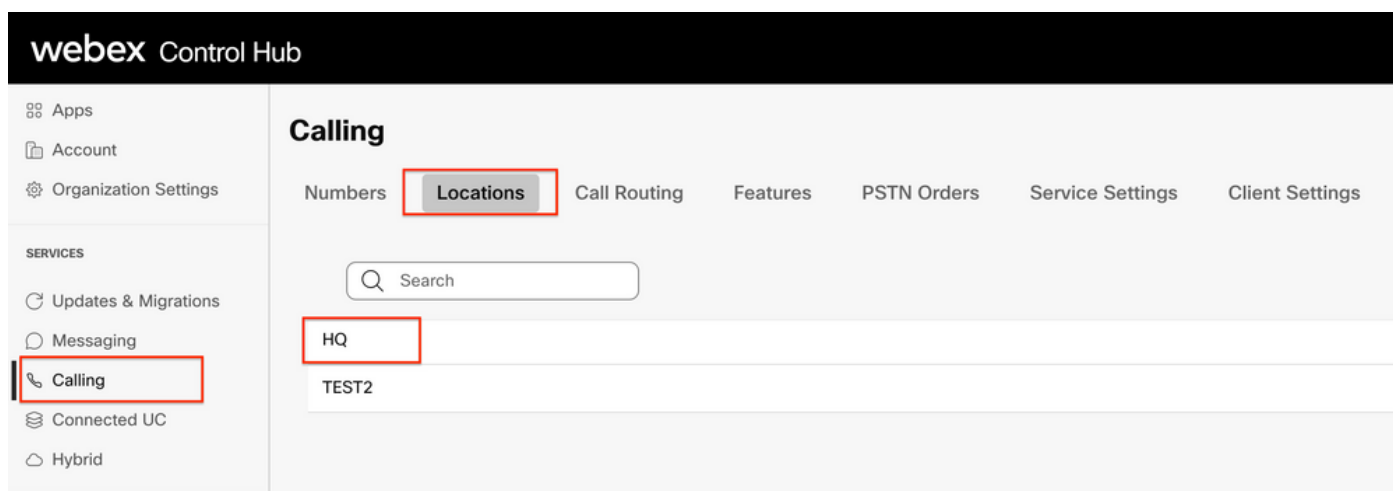
Free Caller Registry Portalはシスコでは管理していません。この情報は、First Orion、Hiya、およびTNSに即座に配布されます。この情報を使用して、米国の主要なワイヤレス事業者に報告された電話番号を特定し、サポートします。

PSTNプロバイダーに連絡

Free Caller Registryポータルに入力後もコールがスパムとしてマークされている場合は、サービスを担当するPSTNプロバイダーに連絡して、詳細なガイダンスを受けてください。

Control Hub で PSTN 接続タイプを識別する

Control Hub > Calling > Locationsの順に移動し、該当する番号が属するLocationを選択します。



Locationページで、PSTN Connection typeを確認できます。



PSTN接続は次のいずれかです。

- Cisco PSTN – シスコ電話計画：シスコからのクラウドPSTN接続。
- プレミスペースのPSTN：ローカルゲートウェイ(LGW)経由
- Cloud Connected PSTN(CCP)：シスコのCCPパートナーが提供するサービス。

シスコPSTN

該当するロケーションがCisco PSTNを使用している場合は、[Cisco PSTN](#)でチケットをオープンしてください。

プレミスペースのPSTNとCloud Connected PSTN

影響を受ける場所でLGWまたはCloud Connected PSTNを使用している場合は、PSTNプロバイダーに連絡してください。

Cloud Connected PSTNを使用する場合、LocationのPSTN ConnectionタイプでControl HubにService Providerを指定します。

サービスプロバイダーが、Webex発信側からPSTNに送信される内容に関する追加情報を必要とする場合は、次の情報を使用してTACケースをオープンします。

- 問題の概要
- 組織 ID
- 問題を示すコールの例と、コールの発信者番号、着信者番号、およびタイムスタンプ。

関連情報

- [CCPプロバイダー情報](#)
- [シスコのテクニカルサポートとドキュメント](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。